

令和元年7月1日

薬剤師各位

(一社) 宮城県薬剤師会
会長 山田 卓郎

令和元年度「保険薬局業務研修会（基礎編）」開催のお知らせ

日本薬剤師研修センター6単位認定

平素は本会の業務に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて宮城県薬剤師会では、より多くの会員の皆様に保険薬局業務における基礎的な知識を身につけていただくために、保険薬局業務研修会（基礎編）を開催いたします。

本研修会は、新任保険薬剤師の方々、並びに現在保険薬局に従事し改めて保険調剤の基礎を習得希望の方々を対象としたもので、薬機法、健康保険法を踏まえた、基本的調剤技術・スキルの習得・向上、並びに本年予定されている薬機法改正を見据えて、地域医療の中で活躍できる若手薬剤師の育成を目的としております。また、本研修会はワークショップ形式の体験型学習であり、様々な薬剤師と共に学び合うことでeラーニング等では味わうことのできない貴重な体験ができる良い機会になると思われまふ。更に例年同様、ご参加いただきました皆様の意見交換の場として情報交換会も企画しておりますので、参加者相互の情報交換にご活用ください。

本研修会に参加ご希望の方は別紙参加申込書に必要事項を記入の上、FAXでご返送ください。
なお、参加申込書の締め切りは、**7月19日（金）必着**とします。

日 時：8月3日（土）15：00～20：30（14：30～受付）
（19：00～20：30 情報交換会（参加必須））
●アルコールが出ますので公共交通機関等で移動となります●

8月4日（日）9：00～17：00（8：45～受付）

会 場：宮城県薬剤師会館 3階セミナーホール

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口（情報交換会）

対象者：保険薬局の基本業務習得を希望する薬剤師

定 員：36名（人数を超過した場合は初参加の方を優先することがあります）

参加費：宮城県薬剤師会会員¥4,000 非会員¥8,000

受講修了の方に修了証を交付します。

【主な研修内容】

- 基本的調剤報酬算定（薬価計算）
- 調剤技術の基本手技（軟膏混合、シロップ計量混合、自家製剤等）
- 保険薬剤師として求められる保険調剤のルール、薬機法、健康保険法等について

※ 単位取得の要・不要にかかわらず、情報交換会を含めた2日間の全過程を受講することを必須条件とします。



令和元年度保険薬局業務研修会（基礎編） 参加申込書

FAX 022-391-6640

ふりがな		
氏名		
県薬会員区分 (○をつけてください)	会員 ・ 非会員	
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日 (歳)	
性別	男 ・ 女	
卒業大学		
調剤経験年数	() 年 () ヶ月	
薬剤師名簿登録番号	(研修会当日、番号確認のため下部枠内 ※ のいずれかをお持ちください)	
勤務先		
勤務先の連絡先	TEL	
	FAX	
8/3 (土) の 薬剤師会館への来館方法	車 ・ JR ・ バス ・ その他 () ※ 情報交換会ではアルコールを含む軽食が提供されますので 1日目は公共の交通機関での来館をお勧めします。 情報交換会会場への移動手段は準備いたします。	

返信先 (一社)宮城県薬剤師会事務局 FAX番号 (022) 391-6640

7月19日(金) 必着

日本薬剤師研修センターの指示により、2019年7月以降開催の研修会より、研修認定シール配布の際、受講される方の「薬剤師名簿登録番号」を確認いたします。確認にあたっては研修会当日、※薬剤師免許証(写)、※研修センター発行の認定IDカード、※日薬会員証のいずれかで確認します。また異なる番号では照合できず単位が認められませんのでご注意ください。なお、当日確認する薬剤師名簿登録番号は、日本薬剤師研修センターの研修単位交付に必要なものであり、この目的以外には利用いたしません。以上の点をご承諾の上、お申し込みのほどお願い申し上げます。

